



滋賀県看護協会会員数

(1) 2012.6

(平成24年6月8日現在)

保健師/319人 助産師/234人 看護師/6,467人 准看護師/270人 合計 7,290人

臨床現場の感覚を生かし、 動きの見える看護協会を目指します



滋賀県看護協会会長 石橋 美年子

この度、滋賀県看護協会会長に就任しました石橋美年子でございます。

長い歴史と伝統のある滋賀県看護協会の会長に就任し、果たすべき責任の重さに身の引き締まる思いでございます。微力ではありますが、先輩の皆さま、会員の皆さま、役員の皆様のご助言、ご協力を仰ぎ、誠心誠意、努力をしておりますので、何卒よろしくお申しあげます。

私にとっての看護協会は、新卒時代から大きな影響を受けさせていただいた看護活動の拠り所でした。看護界のあるべき姿、方向性を示していただき看護職として、働き続けてこられた羅針盤であったように感じています。時代のニーズに応じた多くの研修や看護業務基準の提示により、確かな看護業務ができ、看護職として成長させていただいたと確信しています。

看護の臨床現場経験の感覚や、看護協会での看護師職

能委員長、副会長の経験を活かして看護協会運営に熱意を持って、現場を知り、現場の声を受け止め、看護協会の活動が見えるよう進めて参りたいと思います。

そのために、理事会や看護管理者会議などで情報共有を図り、また、多く会員様と様々な機会を通してお出合いし問題、課題に取り組んでいきたいと願っています。

特に今年度の重点事業の一つである、安心して働き続けられる職場環境づくりとワークライフバランス実現は、しっかり取り組みたいと考えます。

会員の皆さんには、滋賀県看護協会の活動をご理解いただき、お力、お知恵を注いでくださいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様が生き生きとご活躍されますことをお祈り申し上げて就任の挨拶とさせていただきます。

車椅子贈呈式

平成24年5月26日 通常総会に先立ち贈呈式が行われました。

末日聖徒イエス・キリスト教会との連携のもと看護協会が窓口となり車椅子プロジェクト活動をすすめる県内50施設に260台の車椅子を寄贈いただきました。



◀末日聖徒イエス・キリスト教会代表より
目録を受ける前会長 井下氏

もくじ

会長就任のあいさつ・車椅子贈呈式.....1	第1地区支部だより.....5
平成24年度滋賀県看護協会通常総会開催.....2	看護フェア2012.....6
平成24年度日本看護協会通常総会報告.....3	事務局だより・医療安全通信vol. 8.....7
受賞おめでとうございます.....4	ナースセンター.....8

平成24年度 滋賀県看護協会通常総会

平成24年5月26日(土) ピアザ淡海にて行われました。

参加者323名 委任状 5994名参加のもと、提出された7議案は原案通り可決、承認されました。

平成24年度
スローガン

看護の質の向上と、安心して働き続けられる職場づくりを推進し、人々のニーズに応える看護活動により、県民の健康な生活を支えよう。

平成24年度重点事業

1.安心して働き続けられる職場づくりとワーク・ライフ・バランスの取り組み

①WLB推進委員会の設置、②インデックス調査、③WLBワークショップの開催、④フォローアップワークショップの開催、⑤WLB地域推進連絡協議会、⑥WLB研修会の開催、⑦WLBアドバイザー派遣、⑧WLB推進・普及事業を実施する。

2.社会のニーズに対応した看護を提供できる体制づくりの推進

①各職能委員会活動として看護師職能委員会Ⅱ(在宅分野)の運営方法を検討し各職能集会を開催する。②継続教育に関する事業として看護職員研修支援事業、小規模施設等看護職員研修支援事業を実施する。

3.療養生活を支える訪問看護の推進とサービス提供体制の確保

①在宅療養基盤整備に関する事業として在宅医療推進の看護職員研修、訪問看護ステーション機能の強化事業、地域における看護職の実態把握と連携強化の検討を行う。②再就職コーディネーターの配置・出張窓口の開設や職場復帰支援講習会(臨床・訪問看護・介護福祉施設の3コース)の開設する。

4.県民への健康情報と看護職の魅力の発信

①「看護フェア2012」「まちの保健室」の開設、②看護職魅力啓発事業として、中高生進路説明会、おうみしごと体験フェスタを実施する。

5.公益社団法人に向けての準備

①諸規程等の改正、②会員への情報発信と意見聴取を実施する。

今回、報告および提案はすべてパワーポイントでわかりやすく示され、公益社団法人滋賀県看護協会定款及び定款細則が承認されました。審議の中では、会場から「財政に関して赤字分をどう補填していくのかわかりやすい説明を求める」意見があり、執行部からは「公益社団法人は利益を追求するものではないが、赤字分に関しては年次計画で少なくしていく方針」を説明されました。また、「看護の政策においては各施設の管理者の生の声を吸上げてほしい」という意見があり、執行部からは「理事会、看護管理者会議等での意見・要望を大事にしている。要望は同じであっても多くのルートから声をあげることは有効である」との答弁がありました。

役員等の改選結果

通常総会において役員等の改選が行われ、次のとおり選任されました。

役員

会長	石橋 美年子
第二副会長	三上 房枝
保健師職能理事	小川 薫子
地区理事	田中 敬子・寺村 幸子 小野 公子・山川 章子
全区理事	澤村はるみ
監事	堀井とよみ・田中登美子

職能委員

保健師	高田 直美・中村 美雪・白井 裕子
助産師	野浪 裕子・中村美由紀・谷川摩里子
看護師	藤田さゆり・駒井 和子・山本真理子・西本 美和

推薦委員

黒橋真奈美・下村美津子・杉本喜美代・中谷麻美子
富田久美子・弓削 悦子・中村 真弓

平成25年度日本看護協会通常総会代議員および予備代議員

代議員	大槻 知子・小川 薫子・三上 房枝 西嶋 道子・田中 敬子・関 千雅 澤村はるみ・細川 数子
予備代議員	田中健太郎・寺田 泰子・道念多美代 平塚優美子・田邊 妙子・林 みさ子 荒田 榮・西澤さおり

退任にあたって

平成22年度(2010年)5月の総会で会長に就任し、1期2年の任期を駆け足で終えました。この間、会員の皆様をはじめ役員、関係各位のご支援・ご協力をいただき、公益社団法人への移行作業や看護職員確保定着対策等の課題に取り組んできました。

公益社団法人への移行については、平成24年度内に移行手続きをする予定でしたが、公益認定等委員会の指導により、平成24年3月17日に移行認定の電子申請を行いました。平成24年度内に事前協議を経て認定審査を受け、平成25年4月1日に公益社団法人に移行する予定です。

また、看護職員確保定着対策については、長年、県や議会へ厳しい労働環境の実態や現場の声を訴えてきましたが、2月の議会で「在宅医療福祉を担う看護職員対策基金」条例が制定されました。積立額は2億円で、今年度の予算額は3,438万円です。

井下 照代



今回の「条例制定」は、先輩方の長年にわたる地道な活動の成果だと思っています。

事業の内容は、ナースセンターへ看護職のコーディネータを配置し、潜在看護師の掘り起こしやナースバンクへの登録推進、職場復帰支援のための研修事業、病院内保育所等利用促進事業等の事業を通して、県内に5,000~6,000人いるとみられる潜在看護師の掘り起こしです。7年間で300人程度確保する予定です。看護職のご支援・ご協力なしには、この大きな事業は成し得ません。どうかよろしくお願い致します。

公益社団法人への移行や看護職員確保定着対策等、今ほど看護職の力が試されている時はありません。看護専門職能団体としての益々の発展を願いつつ、退任のごあいさつとさせていただきます。

平成24年度 日本看護協会通常総会報告

公益社団法人として2回目の通常総会が、6月6日7日千葉県幕張メッセで、2日間延5,000人余りの参加のもと開催された。

公益社団となり総会の権限が大きく変わり報告が中心となったが、代議員や会員が日ごろの思いや意見を活発に発言できる場となっていた。

第1日

●**坂本会長挨拶** 日本看護協会の普遍的な使命と新たな課題「2025年を見据えたこれからの看護」に向けて医療現場や国民のニーズに柔軟に対応し、政策提言につなげたいと挨拶された。

●**厚生労働大臣表彰** 日本看護協会創立65周年を記念し、全国で111名、滋賀県からは2名が表彰を受けられた。(p4掲載)

●**日本看護協会会長表彰** 125名の方が表彰を受けられた。滋賀県から、日本看護協会推薦として堀井とよみさん、滋賀県看護協会推薦として、大槻知子さん、三矢早美さんが受けられた。(p4掲載)

●第1号議案 名誉会員の推薦

前会長久常節子氏をはじめ14名の推薦があり、全員が承認され、名誉会員証と記章の贈呈がされた。

●報告事項1 平成23年度事業報告

平成23年度重点政策・重点事業について、各担当理事より報告があった。

●報告事項2 平成23年度決算報告及び監査報告

事業活動収入は55.1億円、事業活動支出は46.9億円であり、公益法人の財務三基準を満たす決算となっている旨が専務理事より報告された。

第2日

●報告事項3

平成24年度重点政策・重点事業並びに事業計画

労働条件・労働環境の改善をはじめとする7事業の報告が各担当理事よりされた。

●報告事項4

平成24年度資金収支予算及び収支予算

事業活動収入53億円、事業活動支出52.1億円、当期収支差額マイナス4.9億円となっているが、決算で収支差額が均衡する状況が続いており24年度末の繰越額も11.7億円が想定され問題はないと説明された。

●第2号議案

平成24年度改選役員及び推薦委員の選出について

改選役員は副会長1・理事5・地区理事37で候補者も同数であり、選挙の結果全員の当選が発表された。地区理事(滋賀県)として石橋美年子会長が選出された。



平成24年度 通常総会

質疑応答より

- ①特定看護師(仮称)が看護師特定能力認証制度に変わった理由と、拙速に進めず会員等の意見を聞くべきとの質問と意見に対し、名称については新たな職域を創設するものではないという意図を明確にするためであり、また、社会や国の動向に合わせた動きが必要との認識から、今後も会員等の声を聴きながら進めたいと答弁があった。
- ②准看護師問題をどう進めるのかの質問に対し、10年間で養成学校が半減し、また修学資金の貸与が予測より少ない状況にある。問題解決のため准看護師会員を対象に調査を予定しているので協力願いたい。との説明があった。

日本看護協会創立65周年記念講演会

「社会保障を支える看護職の雇用の質の確保」

講師 細川律夫(前厚生労働大臣)

座長 山崎摩耶(衆議院議員)

「看護職等の雇用の質の向上」5局長プロジェクトの経緯を話され、看護職を魅力あるものにしたい。ON・OFFメリハリのある働き方をしてほしいと締めくくられた。

報告/小川 敬子(滋賀県看護協会)

受賞おめでとうございます

滋賀県の看護に貢献された方々が表彰を受けられました。 50音順 (敬称略)

受賞式 平成24年5月11日(金)

会場 滋賀県公館

平成24年度滋賀県看護功績章

- 石橋 美年子 看護師 元市立長浜病院
- 玉木 弘子 看護師 大津赤十字病院
- 藤田 さゆり 看護師 介護老人保健施設ケアセンターおおつ
- 松本 美和子 看護師 近江愛隣園



平成24年度看護功労者知事表彰

- 荒木 恵子 保健師 大津市保健所
- 家城 美千代 看護師 琵琶湖中央病院
- 河分 清子 看護師 元彦根市立病院
- 川端 玲子 看護師 元近江温泉病院
- 河原林 和美 看護師 大津市民病院
- 柴田 恵子 看護師 彦根市訪問看護ステーション
- 深尾 エミ子 看護師 養護老人ホーム真盛園
- 山本 恵子 看護師 大津市民病院

平成24年度滋賀県看護協会会長表彰

- 青木 喜代美 看護師 県立成人病センター
- 秋口 睦美 看護師 彦根市立病院
- 上床 浅子 看護師 近江八幡市立総合医療センター
- 岡本 晃代 看護師 大津市民病院
- 北村 ちず子 看護師 市立長浜病院
- 黒川 順子 看護師 滋賀県済生会看護専門学校
- 小森 恵美子 看護師 長浜市立湖北病院
- 沢尾 ひとみ 看護師 草津総合病院
- 七里 安子 看護師 長濱赤十字病院
- 近平 三重子 助産師 大津市民病院
- 力石 泉 看護師 豊郷病院
- 西村 宏美 看護師 琵琶湖大橋病院
- 花田 鶴代 看護師 滋賀医科大学付属病院
- 馬場 幸子 看護師 大津赤十字病院
- 細川 美智子 看護師 琵琶湖中央病院
- 本坊 美智子 准看護師 長浜市立湖北病院
- 山川 草子 看護師 高島市民病院
- 山口 寿美好 看護師 市立長浜病院
- 山田 徳子 看護師 彦根中央病院
- 山本 順子 看護師 大津赤十字病院
- 結城 美智代 看護師 滋賀里病院
- 吉川 美由紀 看護師 湖東記念病院



受賞式 平成24年6月5日(火)

会場 幕張メッセ

平成24年度厚生労働大臣表彰

- 青山 和代 看護師 社会保険滋賀病院
- 吉田 祥子 看護師 大津赤十字志賀病院

平成24年度日本看護協会会長表彰

- 大槻 知子 助産師 野洲病院
- 堀井 とよみ 保健師 京都光華女子大学
- 三矢 早美 保健師 高島保健所

第1地区支部だより

第1地区支部長 大津赤十字病院 今村 香代子

第1地区支部総会を開催しました

日時 平成24年4月21日(土) 9:30~12:00
場所 大津赤十字病院小講堂
議題 平成23年度事業報告及び会計報告
 平成24年度事業計画及び予算
 平成24年度役員選出

次の役員の方が24年度役員に選出されました。

支部長 ● 社会保険滋賀病院 田中敬子氏
 副支部長 ● 琵琶湖大橋病院 岩下克昭氏
 会計 ● 大津市健康保険部健康推進課 岡本美紀氏

旧役員を代表して滋賀医科大学付属病院の西村路子氏が2年間の活動についてお礼を述べられました。新支部長の田中敬子氏が2年前に副支部長をされていたので新たに抱負を述べられました。参加者も97名と例年にない多さでした。

支部総会后研修会を開催しました

高齢化を象徴するように今や病院・施設は、認知症患者が多く、その対応に苦慮されている現状があります。そこで認知症の正しい知識を学ぶため研修会を企画しました。

テーマ 「認知症看護」－ 明日から活かせる認知症看護－
 『認知症とせん妄』
講師 大津赤十字病院 認知症看護認定看護師 中田 貴子氏

内容は、まず診療報酬改定の精神科リエゾンチーム加算のことから、専任の研修を受けた看護師がいることにより、チーム医療の推進で評価がされるようになったことの説明がされた。認知症の基礎知識、せん妄と認知症の鑑別のことをわかりやすく講義していただきました。特にせん妄の原因・看護の視点・薬物療法についての説明は、私たちが十分理解できていない内容であり、学びの多い研修となりました。参加者の感想も非常に参考になったという声が多く聞かれました。

特に大切なせん妄と認知症の鑑別要点についてスライドを紹介します。

	せん妄	認知症
発症	急激	緩徐
初発症状	錯覚・幻覚・妄想・興奮	記憶力低下
日内変動	夜間から夕刻に悪化	変化に乏しい
持続	数日～数週間	持続的
身体疾患	合併していることが多い	時にあり
薬剤の関与	しばしばあり	なし
環境の関与	関与することが多い	なし



平成24年度活動計画です

まちの保健室では、10月に「おおつ健康フェスティバル」で救急蘇生(AED)コーナーを担当します。皇子山体育館で毎年行われています。

地域活動としては、今年度も認定看護師による出前講座を3~5件予定しています。毎年多くの応募がありますので今年度もご参加をお願いします。

23年度支部長あいさつ

大津赤十字病院 今村 香代子

2年間支部長をさせていただきました。みなさまの協力により無事に総会を終えありがとうございました。昨年は、東日本大震災があり、生きること・人と人の絆・命について多くのことを感じた1年になりました。滋賀県看護協会では、公益法人化に向けていろいろな取り組みがされ、理事として活動させていただき感謝申し上げます。今年度も新役員のもと同様のご支援をお願いします。



『看護フェア2012』を開催しました

テーマ ～ つないでいこう ^{うみ}湖より深い心の絆 ～

日時 平成24年5月12日(土) 11:30～16:00 イオンモール草津 2F イオンホールにて

今年度は、「看護フォーラム」「癒しのコーナー」「体験コーナー」「あなたのからだ大丈夫?」「展示コーナー」の5つに加え、初めて「ナースのお仕事相談」「カラーセラピー」のコーナーを設けました。



看護フォーラムでは、「ずっと忘れられない看護がある」をテーマに緩和ケア病棟で娘を看取った家族・長期入院体験をもつ社会福祉士・透析看護認定看護師の参加により、各々の立場からの体験を語っていただきました。「人間を救うのは人間しかない。看護は素晴らしい仕事。もっと沢山のの人に看護師になって欲しいと思っている」とシンポジストが語っていたように、看護の素晴らしさを一人でも多くの人に伝える事で看護の道を目指す人が増えていくことにつなげていけたらいいと思います。

体験コーナーでは、「妊婦体験」・「赤ちゃん抱っこ体験」・「からだの音を聞いてみよう」などを実際に体験していただきました。妊婦体験では、男性の方にも母親になる大変さを実感していただき、妊婦に対する思いやりが深まったようです。

癒しのコーナーでは、主婦や家族連れの方々など多数の人がハンドマッサージに行列ができるほど参加してくださいました。男性や子どももマッサージをうけてよい香りや気持ちよさに笑顔もほころんでいました。

事務局だより

理事会報告

平成24年3月17日・4月21日・5月19日に開催し、主な議題及び結果は次のとおりでした。(平成24年度通常総会提出関係議題は除く)

報告事項

- 平成23年度末で閉鎖する鹿深訪問看護ステーションの事業は、4月以降特定非営利法人保健福祉サービスサポートセンターみなくちが行う旨甲賀市から通知があった。

審議事項

下記について、審議し承認を得た。

- 1 看護研修センター建替積立資金を設けることについて
公益社団法人への移行にあたっては、遊休財産額が1年分の公益目的事業費相当額を超えないことが求められており、特定資産である減価償却引当資産、施設維持拡充積立資産並びに鹿深訪問看護ステーションからの繰入金を原資として看護研修センターを建て替えるための資金を設ける。
- 2 鹿深訪問看護ステーション事業廃止に伴う固定資産の譲渡等について
同事業所の固定資産について、次のとおり処分を行う。
 - 1) 建物(内装設備など)については、引き続き訪問看護等の事業を行うため、原状のまま甲賀市に返還する。
 - 2) 車両9台とパソコン等備品13点は、事業を引き継ぐ特定非営利活動法人保健福祉サービスサポートセンターみなくちに有償譲渡する。
- 3 鹿深訪問看護ステーション職員に対する慰労金の支出について
鹿深訪問看護ステーションの事業の閉鎖に伴い、ここに勤務する職員(正規職員は除く)に対し慰労金を支給する。

「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」滋賀県で開催します

日時 1日目：平成24年9月10日(月)9:30~16:10
2日目：平成24年9月11日(火)9:30~16:05

参加施設 ・豊郷病院 ・琵琶湖大橋病院
・県立小児保健医療センター
・済生会滋賀県病院

会場 社団法人 滋賀県看護協会
滋賀県看護研修センター 3階 大研修室

※詳しくはホームページをご覧ください。

医療安全通信

医療安全推進委員会 vol.8

医療機器の安全使用(人工呼吸器)について

人工呼吸器は生命維持装置であり、呼吸(Respiration)の中の換気(Ventilation)をサポートしている機器です。したがって人工呼吸器のトラブルは、致命的な結果へとつながる危険性があることを認識し、安全対策を講じる必要があります。

また、人工呼吸器の管理は24時間患者のベッドサイドにいる看護師に委ねられることが多く、トラブル発生時には看護師が当事者になる可能性が非常に高くなります。

【事例】人工呼吸器を使用中、気づかぬうちにバッテリー駆動になっており、バッテリー切れアラームが発生し、換気が停止した。確認するとコンセントから電源プラグが抜けていた。
— PMDA医療安全情報№11より —



医療安全全国共同行動2011

行動目標5・医療機器の安全な操作と管理“人工呼吸器の安全管理”では推奨する対策として以下をあげています。

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| ①人工呼吸器の保守点検(日常・定期点検)の確実な実施 | ④警報対応態勢の確立(チャレンジ) |
| ②人工呼吸器動作確認チェック表の作成と運用 | ⑤人工呼吸器関連肺炎(VAP)の予防(チャレンジ) |
| ③生体情報モニタを必ず装着する | |

<参考> 財団法人日本医療機能評価機構 医療事故情報収集等事業
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構PMDA医療安全情報 №7 №11 №20

滋賀県ナースセンターからのお知らせ



看護職の再就職支援講習会 開催します

退職してからブランクの長い方、または自分の技術に不安な方、受講してみませんか。

日程	研修内容
9月 4日 (火)	開講式・オリエンテーション・看護の動向 病院における看護部門の役割および看護職員の役割
9月 6日 (木)	看護職に必要な薬剤の知識
9月18日 (火)	感染管理・医療安全
9月20日 (木)	フィジカルアセスメント(呼吸器・循環器)
10月1日~11月20日	実習(3日間)
11月21日 (水)	精神病院・訪問看護ステーション・介護保健施設における看護職の役割 再就職に向けて・グループワーク・閉講式

*ナースセンター求職登録者の方にはご案内を送付します。
*詳細はナースセンターへお問い合わせください。(ホームページにも掲載します。)

ナースセンターにご登録ください

看護職の方へ

- ご自宅のパソコンで求人情報の検索ができます。
- お仕事の紹介をさせていただきます(注:派遣ではありません)
- 上記研修や、就職面接会等のご案内を送付させていただきます。
- お知り合いで退職中の方がおられましたらナースセンターへの登録をお奨めください。

求人施設の方へ

- 職場のパソコンで求職者の簡易情報(個人情報除く)の検索ができます。
- 看護職の紹介をさせていただきます(注:派遣ではありません)
- 就職面接会等のご案内を送付させていただきます。
- 退職される看護職の方がおられましたらナースセンターへの登録をお奨めください。

登録は、e-ナースセンターのホームページからでもできます。インターネットを使用されない方はナースセンターへお問い合わせください。

看護職のための出張就職相談窓口 開設します

場所

- ハローワーク(大津・湖南・湖北)
- 滋賀マザーズジョブステーション G-ネットしが(滋賀県立男女共同参画センター内)

相談内容

- 就職・職業紹介
- 再就職支援講習会
- 進路相談 他

詳細はお問い合わせください。また日程等決まり次第ホームページに掲載します。

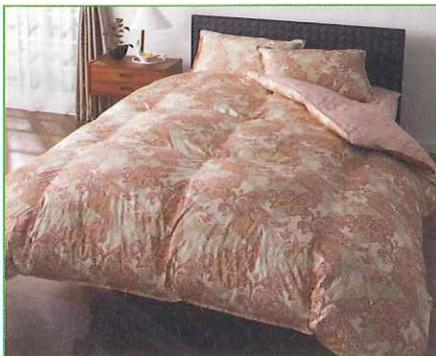
問い合わせ先

滋賀県ナースセンター TEL (077)-564-9494 E-mail shiga@nurse-center.net



昨年に引き続き節電への協力が求められています。皆さまの病院はどのように対策をされていますか?暑い夏を乗りきっていきましょう。

これからも広報委員として会員の皆様に興味を持って読んで頂けるようなナースレイクをめざし頑張っ活動していきます。よろしくお願ひ申し上げます。(T.K)



東洋羽毛は、滋賀県の看護師さんを応援しています。

ご婚礼布団のご用命は、
東洋羽毛にご相談ください。



中滋賀県看護協会推薦
TUK 東洋羽毛 0120-585-104
 HP <http://www.toyoumo.co.jp>
 東洋羽毛東海販売株式会社 三重営業所 〒514-0003 三重県津市桜橋3-67-13

社団法人 滋賀県看護協会 ホームページ: <http://www.shiga-kango.jp/>